

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	アフレスिसにおける橈骨動脈穿刺を用いたバスキュラーアクセスの有用性 [倫理審査受付番号：第 4323 号]
研究責任者氏名	倉賀野 隆裕
研究機関長名	兵庫医科大学長 野口 光一
研究期間	研究実施許可日 2023年 2月 17日～ 2028年 3月 31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：アフレスिसを要する疾患 / 診療科名等：循環器・腎透析内科学
	受診日：西暦 2016年 4月 1日～ 2022年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他（ ）
研究目的・意義	アフレスिसという体外循環（体の血液の一部を取り出して、戻す方法）によって血液中の病原因子を除去する治療において、バスキュラーアクセス（VA）という体外血液循環を確保する方式として手首の橈骨動脈という血管を利用した方式の有用性を調べる研究です。この方式は、従来の中心静脈（心臓に近接する静脈）に挿入する透析用カテーテル（管状の血管内留置器具）を用いたVA方式で問題となる長期間留置の負担、カテーテル関連合併症（血栓形成・感染症）発生の軽減につながることを期待できます。
研究の方法	アフレスिसを必要とする患者さんを対象として、VA として橈骨動脈を利用した方式の有効性と安全性を調査します。収集する項目は、アフレスイス治療予定回数・実施回数、VA 変更・中断理由、体外循環血流量、有害事象です。また、他のVA方式との比較検討は実施しません。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する	診療科名等：循環器・腎透析内科学

連絡先	担当者氏名：名波 正義 [電話]（平日 9～17 時）0798 - 45 - 6521 （上記時間以外）0798 - 45 - 6522
-----	--